2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　株式会社ハードオフコーポレーション　上場取引所　東
コード番号　2674　ＵＲＬ　https://www.hardoff.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山本　太郎
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役社長室長兼経営管理本部長　（氏名）長橋　健　ＴＥＬ　0254-24-4344
半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け）※オンライン開催

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	22,546	30.6	1,842	38.6	1,898	32.7	1,928	108.5
2026年３月期中間期	17,257	6.8	1,328	△13.3	1,430	△12.7	925	△9.4

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,328百万円　（　134.0%）　2026年３月期中間期　994百万円　（△7.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	138.65	－
2026年３月期中間期	66.58	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	34,264	21,479	62.3
2026年３月期	31,638	20,330	63.9

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　21,356百万円　2026年３月期　20,216百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	85.00	85.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	92.00	92.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,700	16.4	4,050	19.6	4,100	17.5	3,300	31.0	237.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社　（社名）HARD OFF(THAILAND)Co.,Ltd.

除外　ー社　（社名）ー

（注）詳細は添付資料Ｐ．８「２．中間連結財務諸表及び主な注記（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記）」をご参照ください。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：有

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	13,954,000株	2026年３月期	13,954,000株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	41,140株	2026年３月期	40,880株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	13,912,991株	2026年３月期中間期	13,896,297株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.３「１.当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更に関する注記） …… 8
（当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記） …… 8

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、賃上げの動きが広がり所得環境に改善の兆しが見られたものの、緊迫する国際情勢に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりに加え、不安定な為替相場により先行き不透明な状況が続いております。このような環境のもと、当社が属するリユース業界におきましては、循環型社会への関心の高まりや消費者の生活防衛意識の高まりを背景に、リユース品に対する需要は引き続き堅調に推移いたしました。

当中間連結会計期間のリユース店舗の出店につきましては、直営店28店舗を新規出店し、１店舗を閉店、ＦＣ加盟店９店舗を新規出店、２店舗を閉店いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店572店舗、ＦＣ加盟店540舗となり、合計1,112店舗となりました。

当中間連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

（単位：店）

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージオフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース合計
直営店	206 （＋13）	151 （＋２）	14 （＋１）	12 （＋１）	106 （＋８）	３ （－１）	66 （＋１）	14 （＋２）	572 （＋27）
FC加盟店	247 （＋３）	184 （±０）	２ （±０）	５ （±０）	88 （＋３）	１ （±０）	－	13 （＋１）	540 （＋７）
合計	453 （＋16）	335 （＋２）	16 （＋１）	17 （＋１）	194 （＋11）	４ （－１）	66 （＋１）	27 （＋３）	1,112 （＋34）

（注）１．（　）内は期中増減数を表しております。
２．子会社の株式会社エコプラスおよび株式会社エコノスが運営する店舗は直営店に含めております。
３．子会社の台湾海德沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC.が運営する店舗は海外直営店に含めております。

当中間連結会計期間の経営成績は、国内既存店売上高が9.2％増と好調に推移し、前期にオープンした直営店30店舗および前第３四半期から連結対象となった株式会社エコノスの69店舗の寄与により、全社売上高は22,546百万円（前年同期比30.6％増）となり、過去最高を更新しました。

利益面におきましては、期中オープンの新店28店舗（前年同期は13店舗）の開業費用の発生により販売費及び一般管理費は29.3％増となりました。以上の結果、増収効果により営業利益は1,842百万円（前年同期比38.6％増）、経常利益は1,898百万円（前年同期比32.7％増）、投資有価証券売却益1,160百万円を特別利益に計上した結果、親会社株主に帰属する中間純利益は1,928百万円（前年同期比108.5％増）となり、いずれも過去最高を更新しました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は17,918百万円となり、前連結会計年度末に比べ928百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が161百万円増加、商品が664百万円増加したことによるものであります。

固定資産は16,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,697百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1,165百万円増加、投資その他の資産が585百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は34,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,625百万円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は10,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,131百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が793百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は12,785百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,476百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は21,479百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,149百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が746百万円増加、その他有価証券評価差額金が370百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.3%（前連結会計年度末は63.9%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月12日の「2026年３月期決算短信」で公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,307,878	3,469,786
売掛金	1,724,999	1,756,237
商品	11,201,218	11,865,867
仕掛品	－	388
その他	757,279	827,081
貸倒引当金	△1,109	△857
流動資産合計	16,990,266	17,918,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,353,734	3,753,262
土地	1,125,032	1,741,816
建設仮勘定	39,819	4,716
その他（純額）	1,384,153	1,568,053
有形固定資産合計	5,902,740	7,067,848
無形固定資産		
ソフトウエア	593,409	595,720
のれん	1,062,971	1,013,526
その他	39,344	33,243
無形固定資産合計	1,695,725	1,642,490
投資その他の資産		
投資有価証券	4,218,361	4,666,650
繰延税金資産	198,964	166,620
その他	2,632,807	2,805,075
貸倒引当金	－	△2,804
投資その他の資産合計	7,050,134	7,635,542
固定資産合計	14,648,600	16,345,881
資産合計	31,638,866	34,264,386

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,549	114,140
短期借入金	5,090,000	5,883,200
１年内返済予定の長期借入金	286,682	289,108
未払法人税等	672,395	1,183,482
契約負債	23,093	26,683
その他	2,798,137	2,605,256
流動負債合計	8,970,857	10,101,872
固定負債		
長期借入金	484,233	530,612
資産除去債務	1,052,193	1,274,758
退職給付に係る負債	86,381	89,890
繰延税金負債	38,316	154,229
その他	676,839	633,899
固定負債合計	2,337,963	2,683,390
負債合計	11,308,821	12,785,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,930,432	1,930,432
利益剰余金	14,567,475	15,313,834
自己株式	△22,100	△22,551
株主資本合計	18,152,082	18,897,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,989,442	2,360,247
為替換算調整勘定	75,166	98,057
その他の包括利益累計額合計	2,064,609	2,458,305
非支配株主持分	113,354	122,827
純資産合計	20,330,045	21,479,123
負債純資産合計	31,638,866	34,264,386

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	17,257,318	22,546,353
売上原価	5,447,283	7,151,706
売上総利益	11,810,035	15,394,646
販売費及び一般管理費	10,481,321	13,552,601
営業利益	1,328,713	1,842,045
営業外収益		
受取利息	2,665	4,554
受取配当金	72,347	59,227
受取地代家賃	15,193	10,811
リサイクル収入	9,619	9,853
その他	18,009	30,477
営業外収益合計	117,835	114,923
営業外費用		
支払利息	15,230	53,563
その他	822	5,265
営業外費用合計	16,053	58,828
経常利益	1,430,495	1,898,140
特別利益		
固定資産売却益	220	120
投資有価証券売却益	－	1,160,496
特別利益合計	220	1,160,616
特別損失		
固定資産除却損	363	987
減損損失	19,994	94,226
特別損失合計	20,357	95,213
税金等調整前中間純利益	1,410,357	2,963,544
法人税、住民税及び事業税	476,288	1,053,035
法人税等調整額	5,729	△21,130
法人税等合計	482,018	1,031,905
中間純利益	928,339	1,931,638
非支配株主に帰属する中間純利益	3,170	2,664
親会社株主に帰属する中間純利益	925,168	1,928,974

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	928,339	1,931,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,880	370,804
為替換算調整勘定	3,764	25,563
その他の包括利益合計	66,644	396,367
中間包括利益	994,984	2,328,006
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	987,787	2,322,670
非支配株主に係る中間包括利益	7,196	5,335

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（棚卸資産の評価方法の変更）

当社のリユース事業全般における棚卸資産の評価方法は売価還元法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しておりましたが、このうちブックオフ事業につきましては当中間連結会計期間より総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

当該変更は、2025年10月に株式会社エコノスを連結子会社化したことを契機に、当中間連結会計期間の期首より当社の在庫管理システムを変更し、当社と株式会社エコノスにおけるブックオフ業態の原価管理方法を統一することに伴うものであり、より適切な棚卸資産の評価を行うことができると判断いたしました。

なお、当該システムには過年度に関する必要なデータが蓄積されていないことから会計方針を遡及適用することは実務上不可能であり、当中間連結会計期間の期首時点において遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、過年度遡及は行わず、前連結会計年度の帳簿価額を当中間連結会計期間の期首残高とみなして計算を行っております。

当該会計方針の変更による影響額は軽微であります。

（当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記）

2026年５月に設立されたHARD OFF(THAILAND)Co.,Ltd.を当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。